

株式会社 GSIクレオス

2025年3月期 第2四半期

決算説明会

2024年12月10日



- 1. 2025年3月期 第2四半期決算概要 2
- 2. 2025年3月期 業績予想 11
- 3. 中期経営計画 “ GSI CONNECT 2024 ” の進捗 17
- 4. 株主還元 32
- 参考資料 36

1. 2025年3月期 第2四半期決算概要

業績サマリー

Point

売上高、営業利益は前年同期を上回り、金利上昇や為替変動の影響を受けるも、今期業績予想に対して順調に進捗。

- ・ 繊維事業：前年同期比で増収増益。インナー用機能系・生地が取引が需要増を背景に伸長。欧米向け生地の輸出取引も堅調に推移。
- ・ 工業製品事業：前年同期比で増収増益。ホビー関連、ケミカル関連が国内外で堅調に推移。半導体関連も継続需要により収益貢献。

経営成績（百万円）	'24年3月期 2Q （中間期）	'25年3月期 2Q （中間期）	前年同期比 （金額）	前年同期比 （％）
売上高	70,850	79,652	<u>8,801</u>	<u>12.4</u>
売上総利益	8,271	8,566	<u>294</u>	<u>3.6</u>
販売費及び一般管理費	6,549	6,760	211	3.2
営業利益	1,722	1,805	<u>83</u>	<u>4.8</u>
営業利益率（％）	2.4	2.3	0.1pt	—
経常利益	1,802	1,678	124	6.9
親会社株主に帰属する中間純利益	1,297	1,237	60	4.6

セグメント別業績（前年同期比）売上高

売上高（中間期）

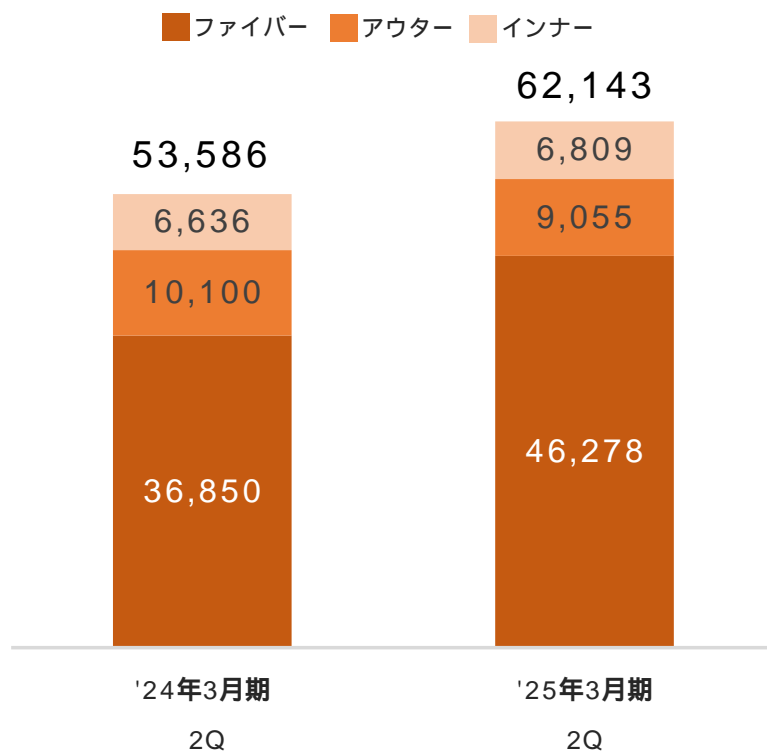
'24年3月期 2Q **70,850**百万円



'25年3月期 2Q **79,652**百万円

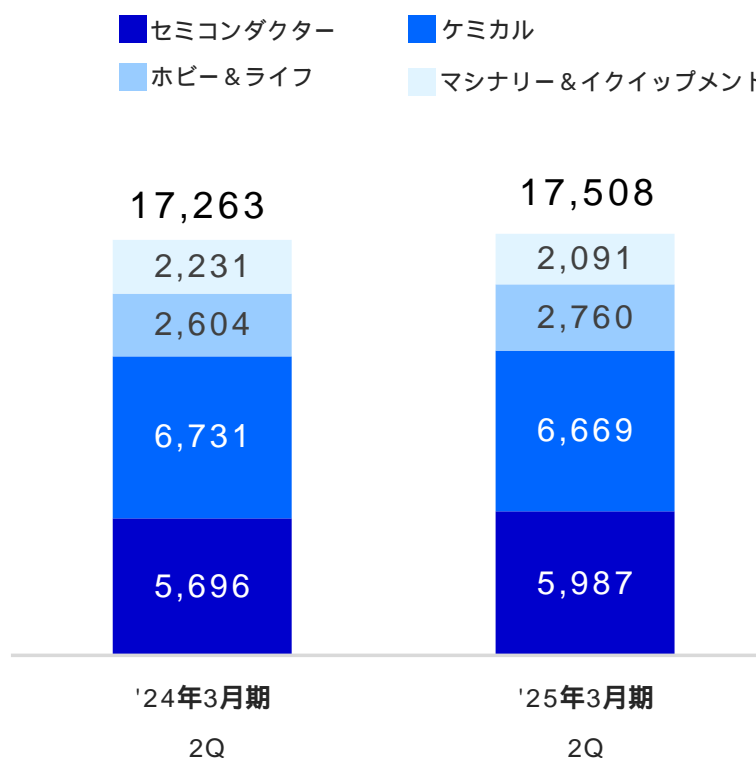
繊維事業

(百万円)



工業製品事業

(百万円)



セグメント別業績（前年同期比） 営業利益

営業利益（中間期）

'24年3月期 2Q 1,722百万円

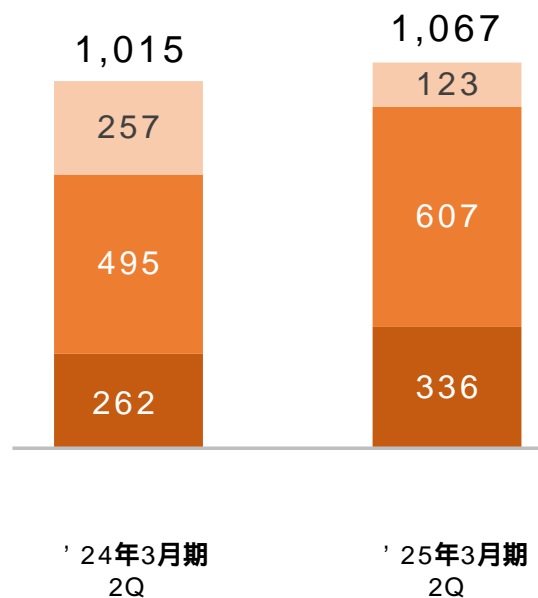


'25年3月期 2Q 1,805百万円

繊維事業

(百万円)

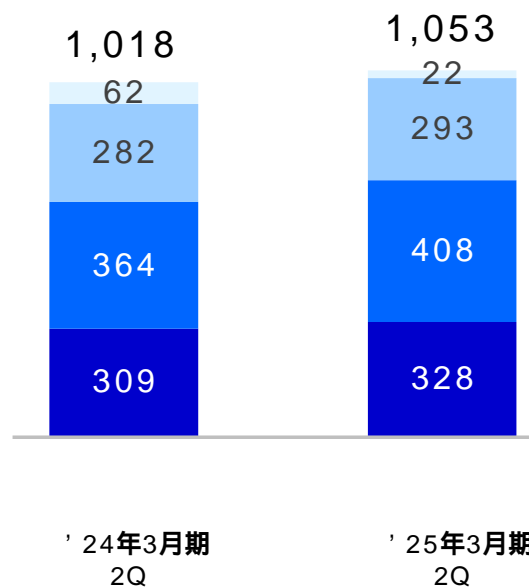
■ ファイバー ■ アウター ■ インナー



工業製品事業

(百万円)

■ セミコンダクター ■ ケミカル
■ ホビー&ライフ ■ マシナリー&イクイップメント

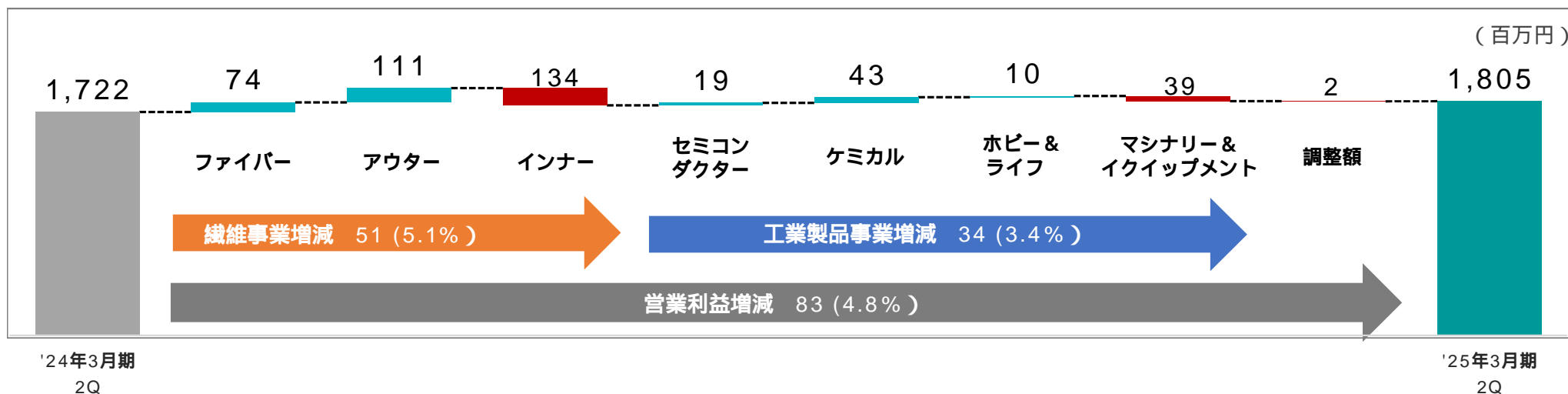


調整額

(百万円)



セグメント別業績（前年同期比） 営業利益 推移



セグメント別 状況

繊維事業

ファイバー	インナー用機能系・生地が取引が、堅調な最終製品の需要を背景に受注が伸長。
アウター	アパレル関連では、OEMや製品販売の取引が低調に推移するものの、欧米向けの生地への輸出取引が堅調。
インナー	機能素材インナーの需要増があるも、ランジェリー関連が苦戦。原材料価格高騰によるコストアップの影響も受ける。

工業製品事業

セミコンダクター	半導体市場の調整局面が続くものの、製造用装置部材などの継続的な需要により堅調。
ケミカル	一部関連資材の受注減があったものの、機能性樹脂・フィルムや塗料原料の取引が堅調に推移し、利益率も改善。
ホビー&ライフ	ホビー関連の取引が国内外で堅調に推移し、化粧品原料の取引で新製品の投入や在庫不足の解消も進む。
マシナリー&イクイップメント	資材関連の取引が堅調であったものの、大型機械装置の受注があった前年同期の水準に及ばず。

連結貸借対照表

Point

【総資産】売上債権の増加などにより増加。

【負債】仕入債務の増加などにより増加。

【純資産】中間純利益による株主資本や為替換算調整勘定の増加などにより増加。

経営成績 (百万円)	前期末 (2024年3月末)	'25年3月期 2Q末 (2024年9月末)	前期末比
総資産	75,336	79,055	3,718
負債	47,886	50,061	2,175
(ネット有利子負債)	5,539	3,081	2,458
純資産	27,450	28,993	1,543
自己資本	27,450	28,993	1,543
自己資本比率	36.4%	36.7%	0.3pt

キャッシュ・フローの状況

Point

【営業活動によるCF】仕入債務の増加などにより4,240百万円の収入。

【投資活動によるCF】有価証券（金融商品）の取得による支出などにより246百万円の支出。

【財務活動によるCF】短期借入金の純増減額などにより3,907百万円の支出。

経営成績 (百万円)	'24年3月期 2Q (中間期)	'25年3月期 2Q (中間期)	前年同期比
営業活動によるCF	4,296	4,240	56
投資活動によるCF	46	246	200
(フリー・キャッシュ・フロー)	4,250	3,993	256
財務活動によるCF	4,132	3,907	224
換算差額	111	210	98
現金・現金同等物の増減額	229	296	66

海外売上高

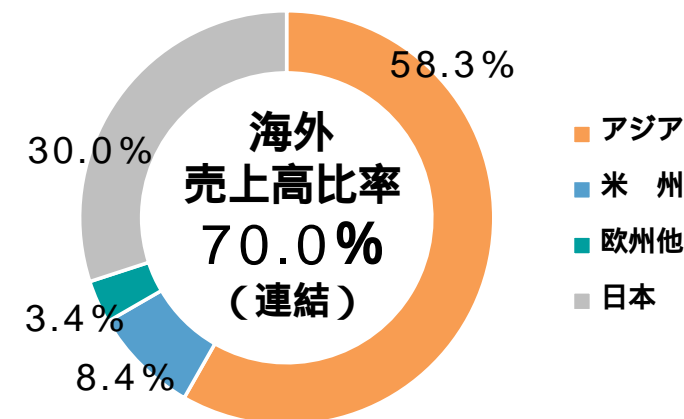
Point

特にアジア地域の売上高が増加し、海外売上高比率が70%まで上昇。
 インナー用機能系の伸長に加え、為替変動により同取引の海外売上高が増加。

(百万円)

地域	'24年3月期 2Q (中間期)		'25年3月期 2Q (中間期)		前年同期比	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (pt)
アジア	36,649	51.7%	46,425	58.3%	9,775	6.6pt
米州	6,218	8.8%	6,654	8.4%	436	0.4pt
欧州他	2,669	3.8%	2,712	3.4%	43	0.4pt
海外売上高	45,537	64.3%	55,792	70.0%	10,255	5.7pt

'25年3月期 2Q 地域別売上高構成比



アジア：主に中国、香港 米州：主にアメリカ、ブラジル

三菱ケミカル(株)よりトリアセテート事業を譲り受け、繊維事業をさらに強化

- 「**基幹事業**」である**繊維事業部門の真の強化**に向け、長年に渡り国内外のアパレル市場において高い評価を得ており、当社グループとしても30年超にわたる販売実績をもつトリアセテート繊維事業の譲受を決定。
- 本譲受により、**製造から販売までの一貫したバリューチェーンを当社グループで有することとなり、既存の繊維事業との融合により新たな事業価値の創造や競争力の強化を図り、収益性を向上させる。**

トリアセテート繊維とは

- 三菱ケミカル株式会社が独自の製法で天然パルプ由来の植物繊維を化学的に処理してつくる半合成繊維。
- ブランド名を『ソアロン』といい、サステナブル製品であり世界中で評価されている。

トリアセテート原糸▶
(出典：ソアロンHP)



2. 2025年3月期 業績予想

事業に影響する外部環境要因

対応策

グローバルレベルでの不安定な経済構造

- 地政学リスクの高まり
- 原材料や資源価格の高騰
- 為替相場の急激な変動

- 国内外グループ拠点の連携強化
- 事業ポートフォリオマネジメントや差別化戦略の強化
- 為替リスクヘッジの徹底

社会システムや価値観の変化

- テクノロジーの進化
- 消費者マインドの変化
- サステナビリティの重要性の高まり

- DXの推進による新たなビジネスの創出や、収益性の向上
- SDGsに資する事業の深耕と成長
- マテリアリティ（重要課題）への取り組みを通じたESG経営の推進

2025年3月期 業績予想

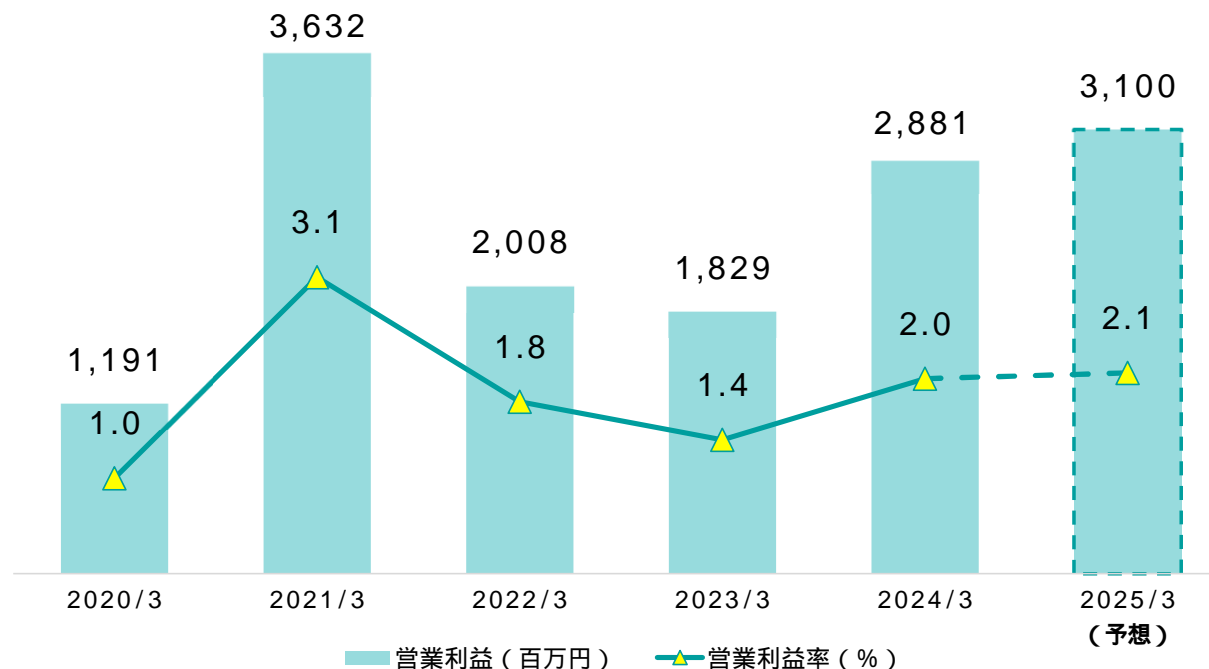
Point

期初公表（2024年5月15日）の業績予想から変更なし

（百万円）

項目	25年3月期 予想
売上高	150,000
営業利益	3,100
経常利益	3,100
親会社株主に帰属 する当期純利益	2,200

営業利益および営業利益率の推移



2025年3月期 業績予想

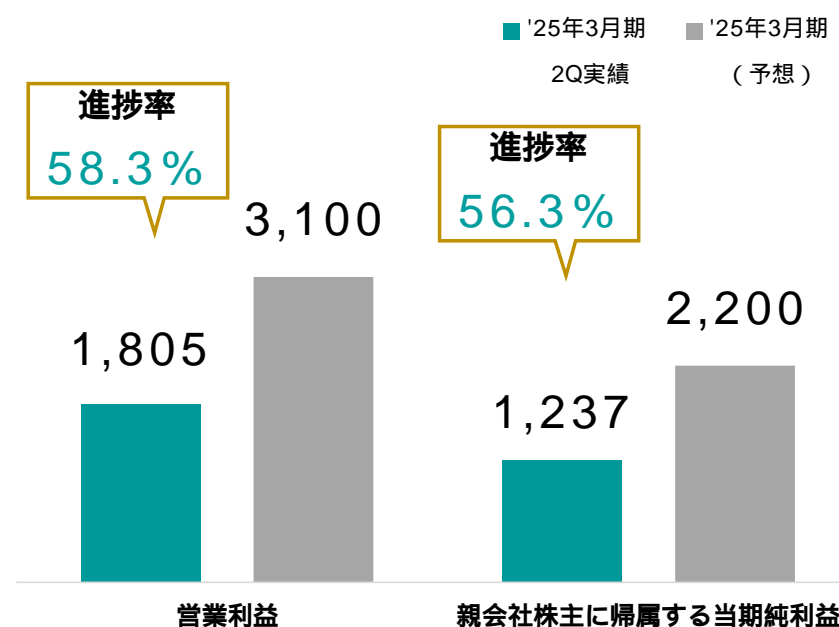
Point

期初公表（2024年5月15日）の業績予想に対し、**全項目で標準進捗率を上回り順調に推移。**

（百万円）

項目	'25年3月期 予想	'25年3月期Q (中間期)	進捗率 (標準:50%)
売上高	150,000	79,652	53.1%
営業利益	<u>3,100</u>	<u>1,805</u>	<u>58.3%</u>
経常利益	3,100	1,678	54.1%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	<u>2,200</u>	<u>1,237</u>	<u>56.3%</u>

営業利益および当期純利益の進捗状況（百万円）



2025年3月期 配当予想

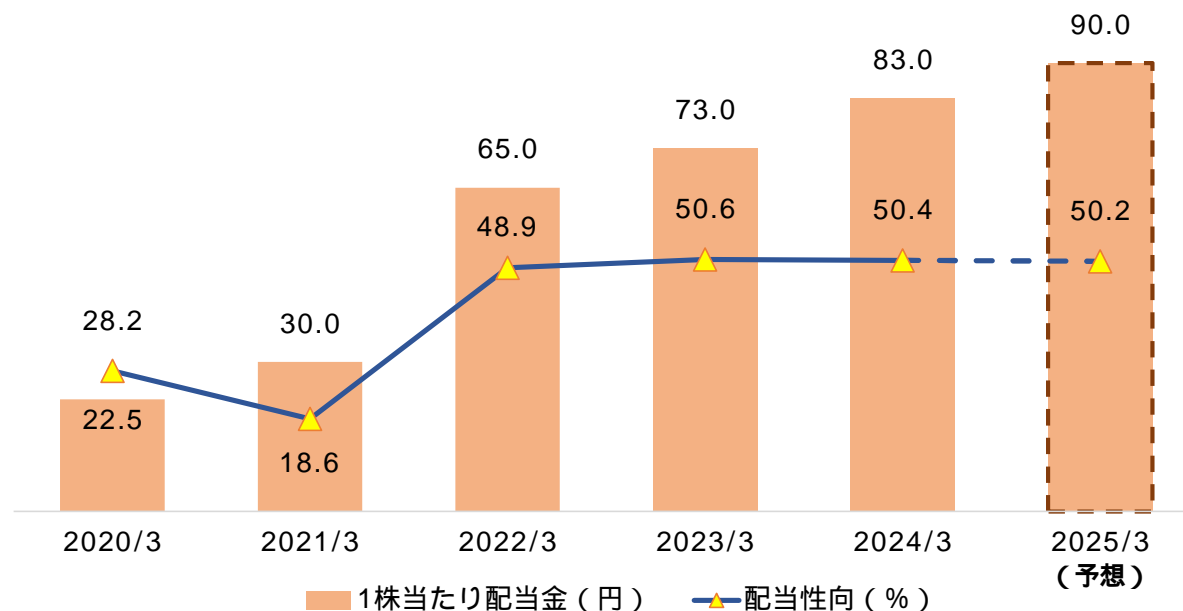
Point

年間（期末）配当金：

期初公表（2024年5月15日）の通り、**配当性向50%**を継続。9期連続の増配を予想。

項目	25年3月期 予想
1株当たり配当金	90.0円
配当性向	50.2%

1株当たり配当金および配当性向の推移

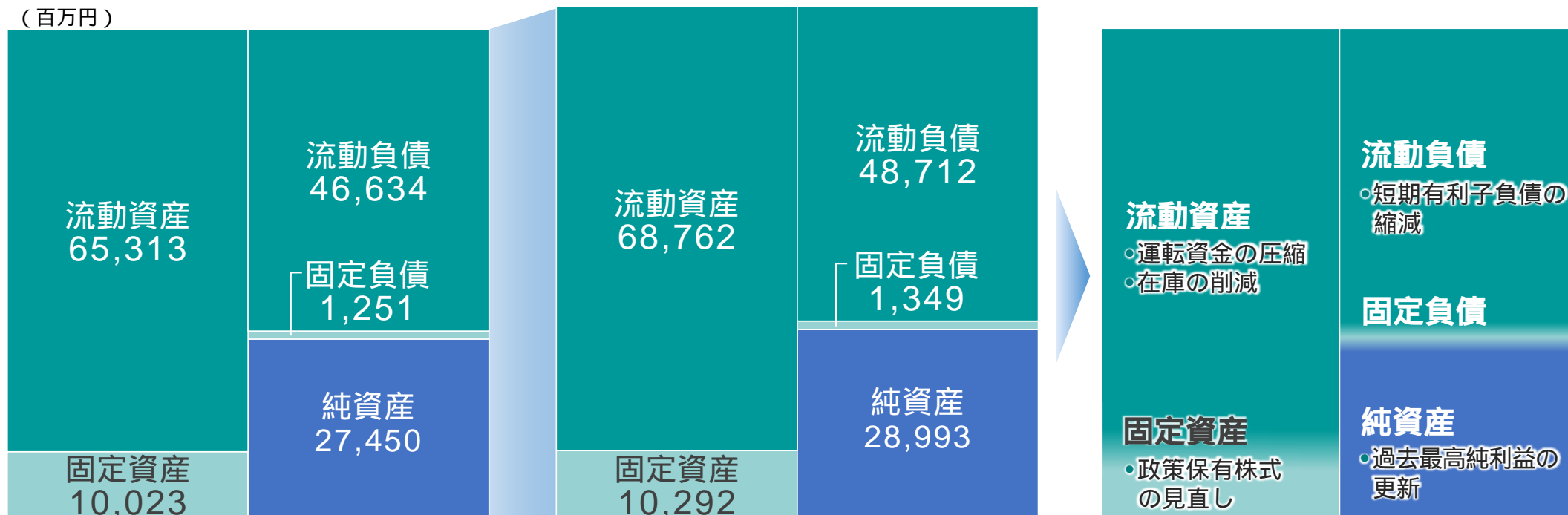


2021年4月1日に株式分割（1株 2株）を実施。2020年3月期の期初に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり配当金を算出。

資産のポートフォリオの最適化を図り、資本効率の向上や財務体質を強化

2024年3月期	2025年3月期 2Q	2025年3月期
自己資本比率 36.4%	自己資本比率 36.7%	自己資本比率 (中計目標) 40%

(百万円)



- 売上高の増加に伴う売上債権と仕入債務の増加
- 借入金の返済 など

3. 中期経営計画

“ GSI CONNECT 2024 ” の進捗

次代の生活品質を高める
事業の創造者として
人びとの幸せを実現する

パーパス
(2022年)

コーポレートメッセージ
Produce the Future
次代をつくる

グループスローガン
Weave a New Story
つむぐ・つなぐ・つなげる

存在理念(2001年)

私たちの存在意義は、新たな価値を発見し、社会的な価値へと結晶させることにあります。**次代の生活品質を追求するビジネス・プロデューサー**として、独自にして公益にかなう最高水準のサービスを創造し、G S I クレオスと価値を共創する**すべての当事者の幸せを実現します。**

存在理念

経営理念

行動理念

ビジョン

事業創造型商社として
ニッチな分野で新しい価値を提供し、
サステナブルな社会づくりに貢献する

2つの挑戦

- ▶ 過去最高純利益の更新
- ▶ 資本市場からの
信頼度のさらなる向上

3つの重点施策

- ▶ サステナブル事業分野への
積極投資
- ▶ 人材の充実と
新しい働き方の推進
- ▶ 実効性の高い
ガバナンス体制の強化

株主還元

“ GSI CONNECT 2024 ” ~ つむぐ・つなぐ・つなげる ~

新たなストーリーをつむぐために、繊維と工業製品のConnect、グループ各社のConnect、ビジネスパートナーとのConnect、地域・社会とのConnectにより当社グループの強みを発揮しながら、3年間で当社グループをさらに進化・成長させて、新たなステージへConnectする。

成長ドライバー

工業製品事業

成長著しい分野にてシェア拡大を図り
当社成長を牽引する事業

基幹事業

繊維事業

新規性と機能性を付加し続け、
安定的な成長を目指す事業

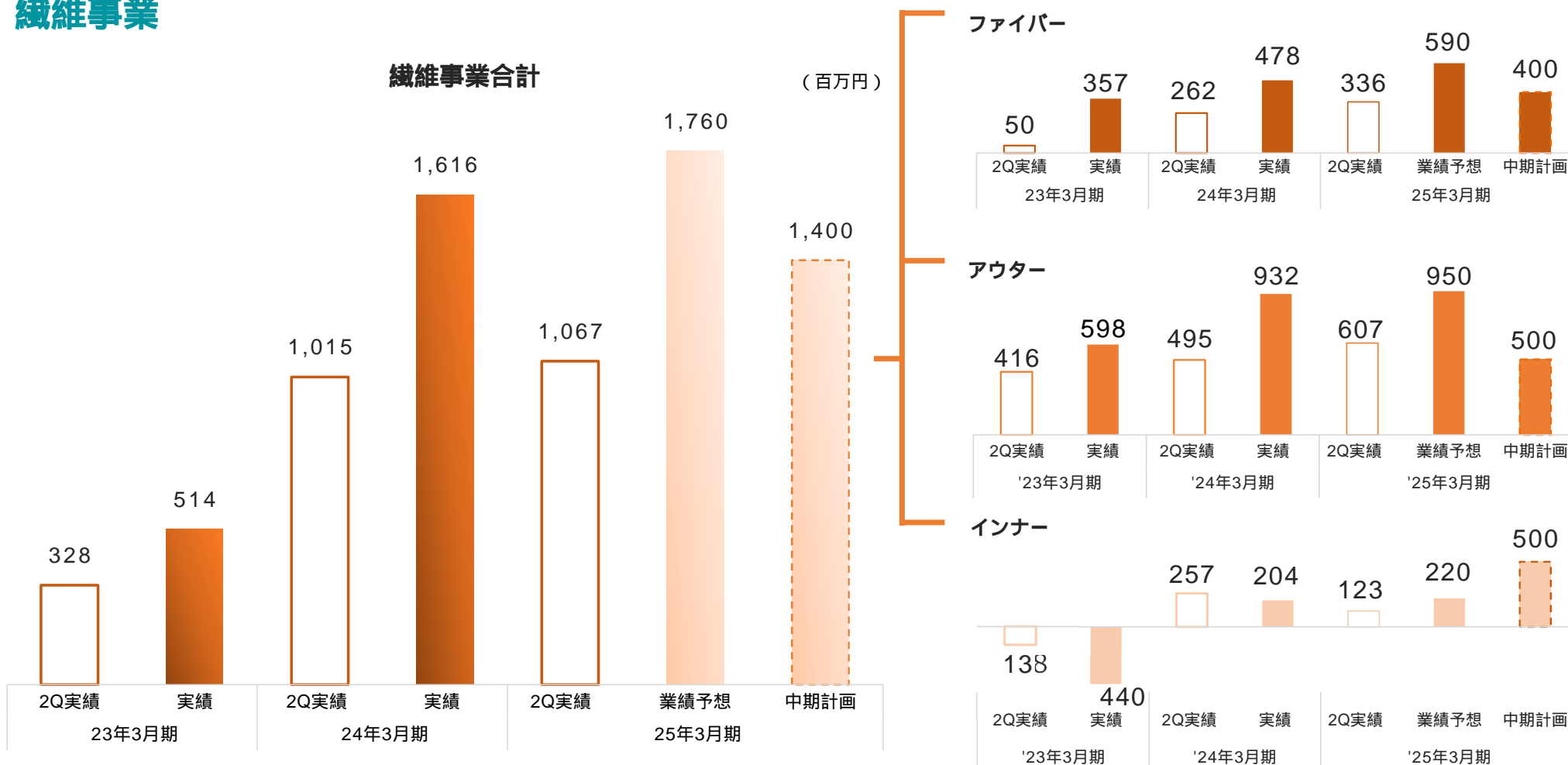
中期経営計画 “ GSI CONNECT 2024 ” 業績目標

経営成績 (百万円)	'25年3月期 公表予想 ('24/5/15)	'25年3月期 2Q実績	進捗率
売上高	150,000	79,652	53.1%
繊維事業	110,939	62,143	56.0%
工業製品事業	39,061	17,508	44.8%
営業利益	3,100	1,805	58.3%
経常利益	3,100	1,678	54.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,200	1,237	56.3%

2025年3月期 目標
135,000
95,000
40,000
3,500
3,500
2,200

中期経営計画におけるセグメント別業績目標（営業利益）

繊維事業



ファイバー

事業内容

- 原糸、繊維原料の国内外販売
- 原糸、繊維原料の輸出入
- メディカル繊維原料・製品の製造加工、販売

今後に向けた取組み

- 素材加工力を活かした独自性・機能性の高い商材の展開
- メディカル繊維原料・製品開発に注力

インナー

事業内容

- インナー製品のOEM、ODM、販売、輸出入
- インナー用生地の開発、販売
- 自社ブランド製品の販売

今後に向けた取組み

- 企画提案力の強化によるOEM・ODM事業の拡大
- 海外販売への計画的な取組み

アウター

事業内容

- アパレル製品のOEM、ODM
- テキスタイル・アパレル製品の製造、卸売り、輸出入
- 自社ブランド製品の販売

今後に向けた取組み

- 海外アパレル向け生地の拡販
- 企画提案力の強化によるOEM・ODM事業の拡大
- EC事業の収益力の向上

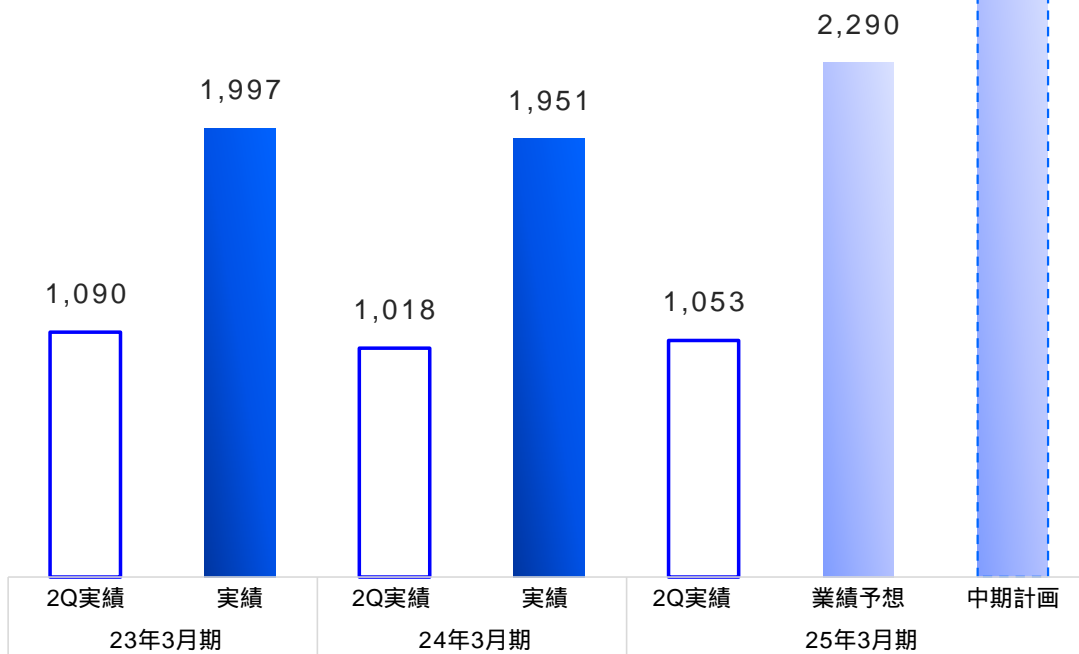
中期経営計画におけるセグメント別業績目標（営業利益）

工業製品事業

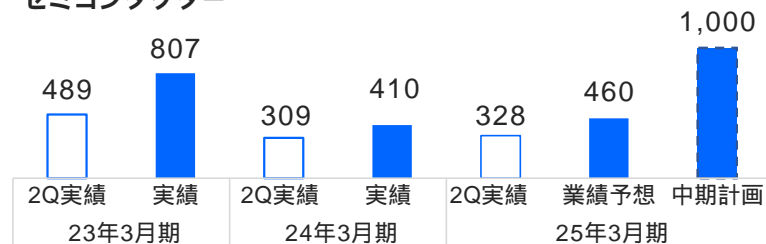
工業製品事業合計

(百万円)

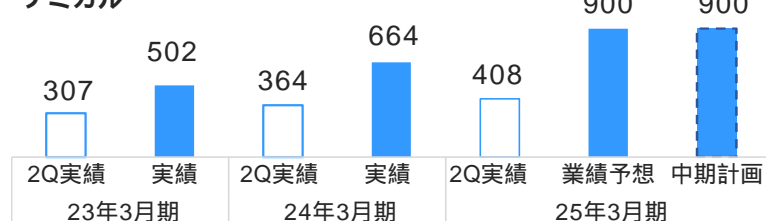
3,000



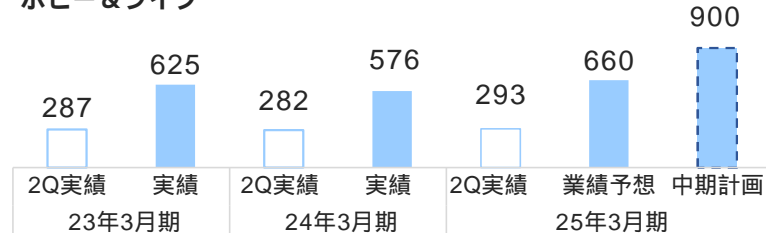
セミコンダクター



ケミカル



ホビー&ライフ



マシナリー&イクイップメント



セグメント別 事業戦略（工業製品事業）

セミコンダクター

事業内容

- 最先端半導体製造装置用部材の輸出入
- 汎用性半導体部材の輸出入
- 半導体製造設備用の部材の輸出入

今後に向けた取組み

- 供給・販売ルート of 拡充
- 日本製半導体関連商材の海外拡販
- 海外製半導体関連商材の日本市場拡販

ケミカル

事業内容

- 塗料原料、その他化学品の輸出入
- 機能性プラスチック樹脂の輸入
- フィルムの国内販売
- カーボンナノチューブの開発・製造・販売

今後に向けた取組み

- グループ連携による塗料原料の拡販
- 機能性樹脂・フィルムの拡販
- 有機・無機半導体関連商材の開発・拡販

ホビー&ライフ

事業内容

- ホビー関連商材の国内・海外販売
- 化粧品原料の輸入
- 化粧品原料の国内販売
- 健康食品の国内販売

今後に向けた取組み

- 新製品の投入による国内販売の更なる強化
- 自社ブランド品（模型塗料など）の海外販売の強化
- 他社ブランド品の海外販路の構築
- グループ連携による化粧品原料の国内外での販売

マシナリー&イクイップメント

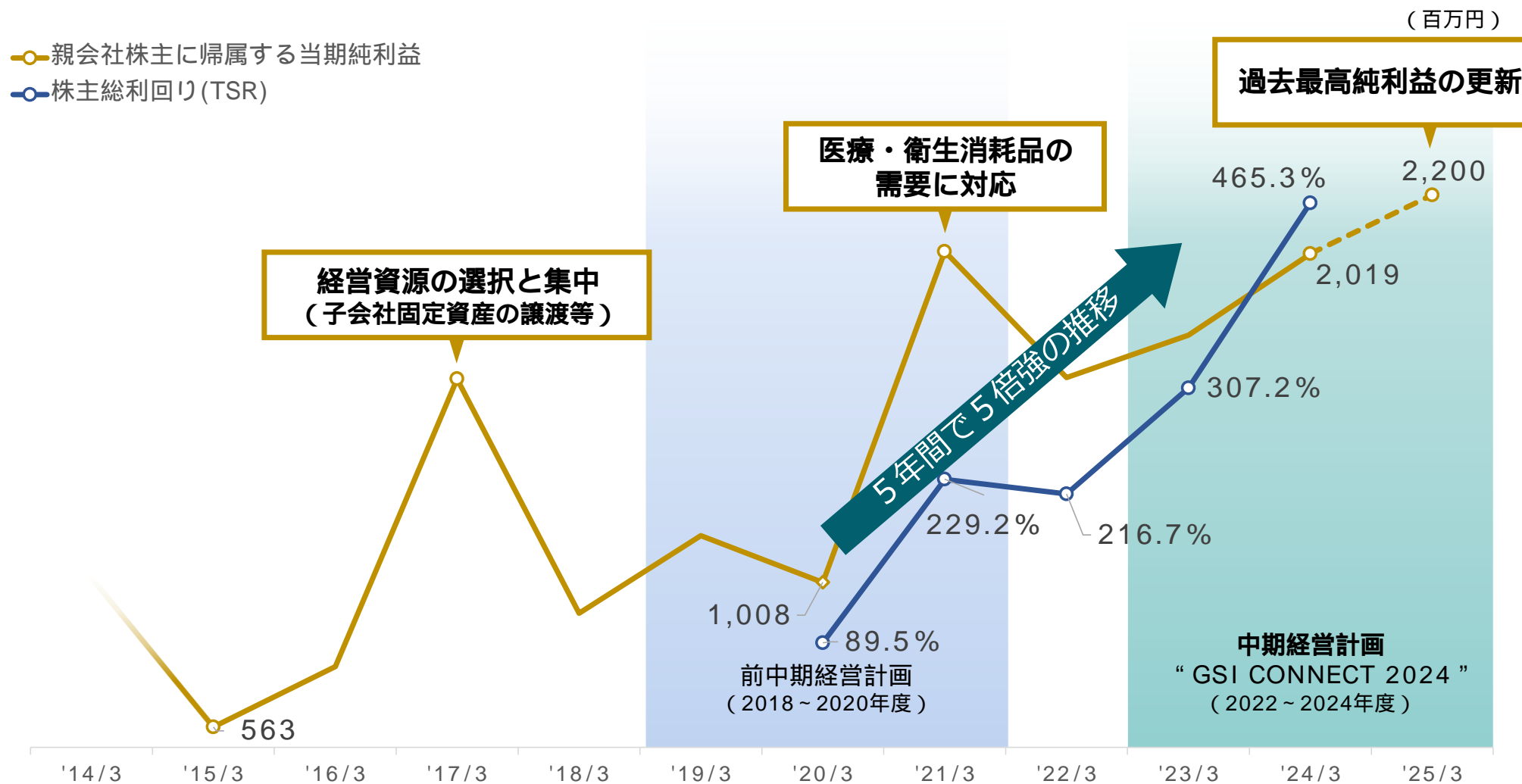
事業内容

- 産業機械・理化学機器の輸入販売
- 産業機械・理化学機器のメンテナンス
- 複合材成形設備・材料の輸入販売
- 炭素繊維強化樹脂の開発・製造・販売

今後に向けた取組み

- 大手メーカーとの連携により、複合材料成形設備・部材や塗料装置の拡販
- 炭素繊維強化樹脂（CFRP）の用途拡大
- 理化学機器の拡販、メンテナンスに注力

親会社株主に帰属する当期純利益および株主総利回り(TSR)の推移



成長ドライバー：工業製品事業

基幹事業：繊維事業

E S 1. サステナブル事業分野への積極投資

- 環境 : 生分解性樹脂事業
サステナブル繊維原料・製品事業
ナノテクノロジー事業
- 生活・健康 : ホビー関連事業
メディカル関連事業
- エネルギー : 軽量化事業（自動車、社会インフラ）
半導体関連事業
有機半導体事業（CO₂排出量低減）

S 2. 人材の充実と新しい働き方の推進

- 多様な人材が活躍する環境の整備
- 人材育成強化のための研修制度の充実化
- ITを活用した業務オペレーションの効率化
（DX認定事業者認定）

G 3. 実効性の高いガバナンス体制の強化 （プライム市場に求められるガバナンスの実践）

- 監督と執行の分離体制の促進
- 指名・報酬委員会（任意）による公正な審議体制の運営
- ステークホルダー向け情報の充実

1. サステナブル事業分野への積極投資 事例



ブラジルにて透析クリニック事業を拡大



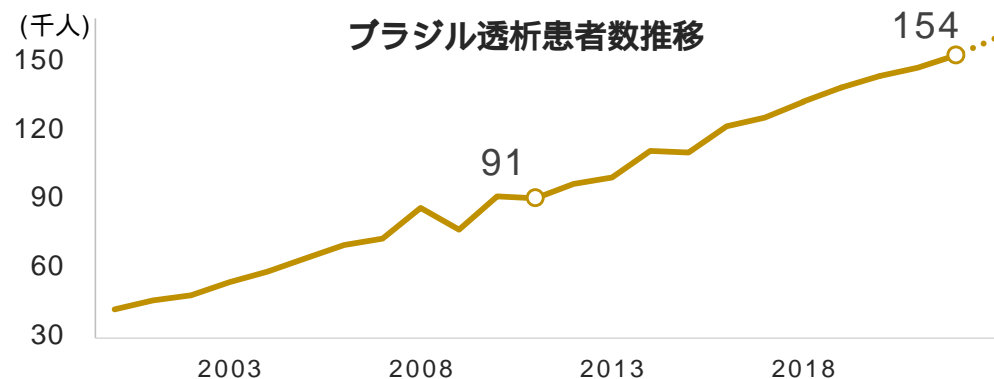
クリニックエントランスのロゴ

当社は、2015年にブラジルの人工透析装置市場に参入後、2021年に現地企業と2つの透析クリニックを開設した。

現在、新たな現地パートナーRENAL BRAZILといくつかのクリニック開設を進めており、11月にサンパウロ州サンパウロ市グアリュアリーヨス(写真)に開設し、そのうちの一つは同州のコチア市長の要請に応じる形で国民皆保険クリニックとする。同事業を通じて地域の健康と豊かな暮らしに貢献していく。



▶ クリニック治療室



出典：Brazilian Journal of Nephrology

1. サステナブル事業分野への積極投資 事例

サステナブル事業における新規取組事例



環境

植物由来の防錆フィルム 「BioCor」

ココナッツから抽出した防錆成分にクランベリー、ヤギのミルクを組み合わせ、高い防錆性能を実現。自動車メーカー等に供給。包装機械メーカーと共同でBioCor自動包装システムも開発。



生活・健康

新フェムケアブランド 「AURA/BE (オーラビー)」

“健やかで美しい自分らしさを引き出す”をテーマに、社内女性社員で構成するフェムテックチームが立ち上げたブランド。女性の健康課題の解決に向き合っていく。



生活・健康

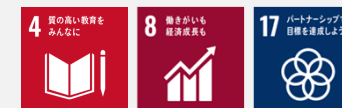
体幹サポートインソール 「快足インソール」

電子レンジで温めることで簡単に自分の足形を取ることができる画期的な体幹サポートインソール。バランス能力や運動機能がサポートされる。10月24日WBS (トレたま) で紹介。



2.人材の充実と新しい働き方の推進 事例

生産性向上による企業価値の拡大

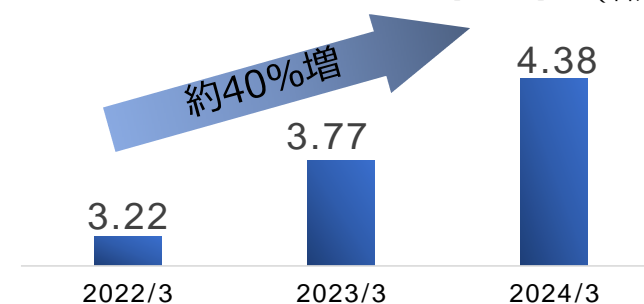


当社グループの人材戦略

中期経営計画の重点施策として、「人材の充実」と「新しい働き方の推進」を掲げ、多様性の深化による競争力の強化を目指す。



一人当たり営業利益（連結）（百万円）



—過性要因を除く2,300百万円の数値を使用

- 米国での採用活動によるグローバル人材の確保
- 新入社員長期研修の実施、メンター制度の導入
- グループ規模での海外研修生制度の実施
- 社外から戦略人事担当役員を登用
- 女性管理職の積極的登用
- スペシャリストの育成・採用
- ベースアップの継続的实施

3.実効性の高いガバナンス体制の強化 事例



ステークホルダー向け情報開示の充実

当社グループの取り組みをより理解いただくため、適切な情報を適時に開示する。
また、ステークホルダーの皆さまの意見を適切に経営に反映できるよう、建設的な対話の機会を充実させていく。

情報開示の形式と対話の方針

【情報開示】

年2回（中間期および期末）の決算説明会を実施し、事業計画に対する進捗状況を説明。

【対話方針】

開示内容にもとづき、社長執行役員による個別面談を積極的に実施。
対話の内容を参考にし、事業改善に向け適宜アップデートしていく。



直近の主なニュースリリース

- 2023年11月 インド・ムンバイに現地法人設立
- 2023年12月 ベトナム・ハノイに現地法人設立
- 2023年12月 再生プラスチックの機能回復研究開始
- 2024年 2月 東北営業所の新設と資産ポートフォリオの最適化
- 2024年 4月 熊本営業所の新設
- 2024年 4月 環境事業スタートアップ企業への出資
- 2024年 6月 ブラジルに新たな透析クリニック開設
- 2024年 8月 ベトナム化学商社への出資
- 2024年 9月 トリアセレート事業の譲受
- 2024年 9月 DX認定事業者認定
- 2024年10月 「快足インソール」がWBSで紹介

4. 株主還元

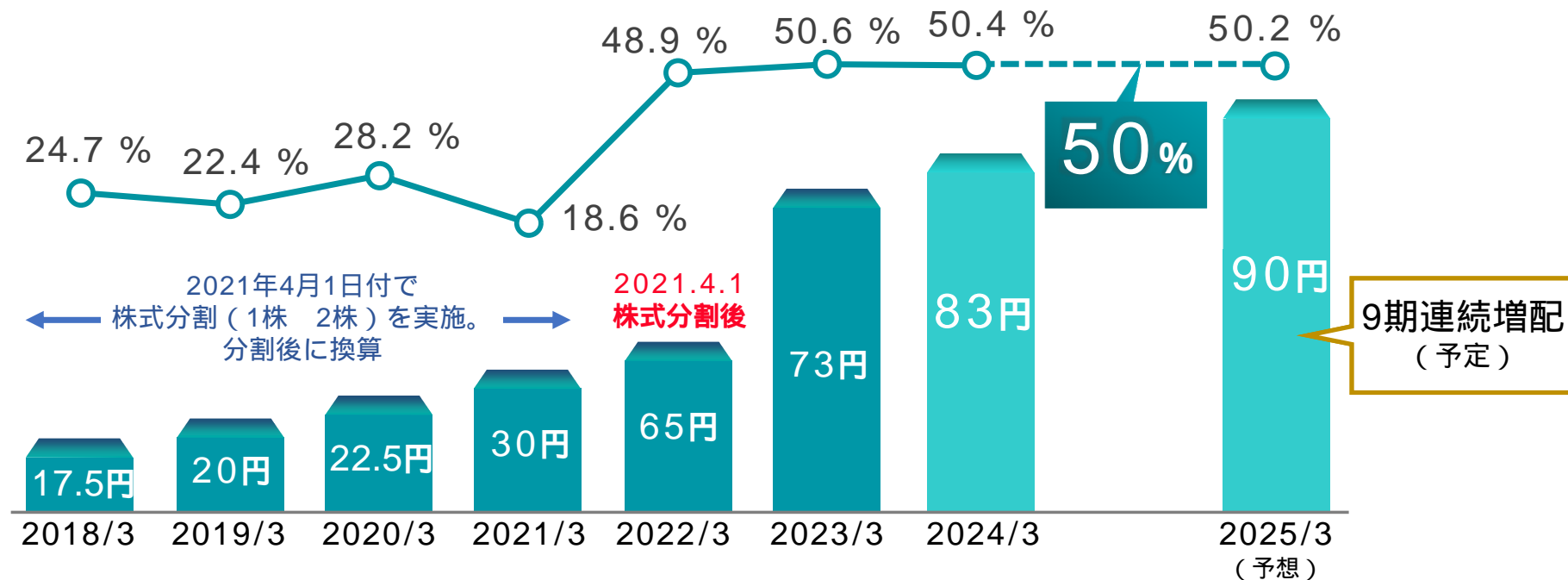


基本方針

安定的かつ継続的な利益還元を実施する

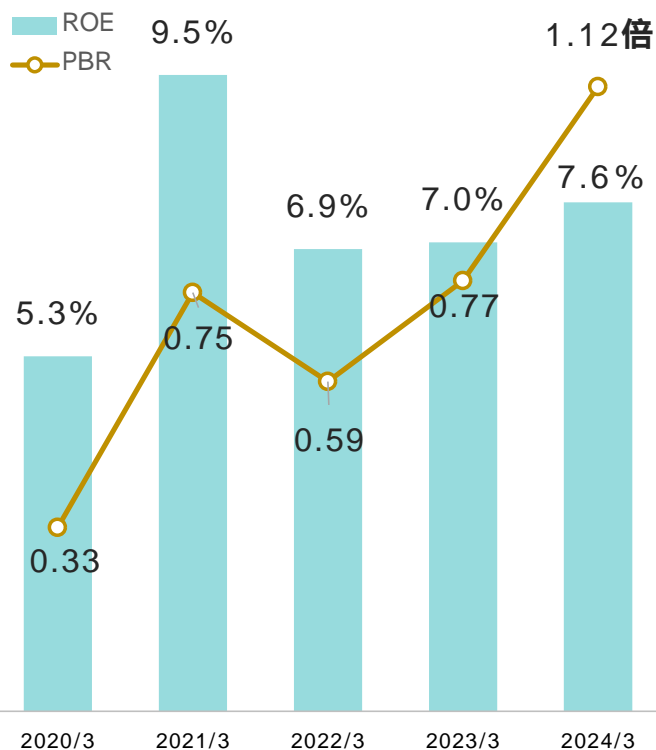
● 配当性向を50%とする

● 機動的な自己株式取得

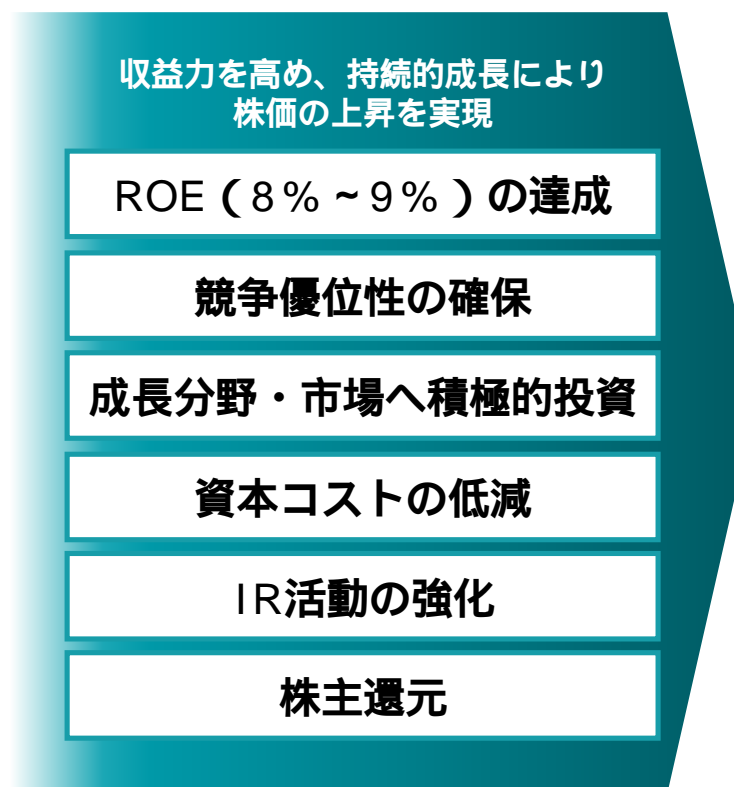


PBRの改善に向けて企業価値を高める

当社PBRとROEの推移（直近5年間）



PBR改善、企業価値向上に向けた諸施策



- 既存ビジネスの成長や投資（積極的なM&A）による事業の拡大
- 高付加価値事業の積極的推進
- 配当性向50%の継続
- 投資家との積極的対話の継続および情報開示の充実化

$$\text{PBR (株価純資産倍率)} = \text{PER (株価収益率)} \times \text{ROE (自己資本利益率)}$$

成長分野や強化分野への投資を実施

事業投資

- トリアセテート繊維事業譲受
- 南米メディカルクリニック事業（ブラジル）
- 有機薄膜太陽電池向け高分子事業（カナダ）
- 省庁や大学との共同研究事業（生分解性樹脂、ナノ、乳がん患者用入浴着等）
- 現地化学商社への出資（ベトナム）
- 食品用天然着色料加工事業（タイ）

DX関連投資

- DX化プロジェクト推進
- 経済産業省のDX認定事業者認定
- ペーパーレス化や社内業務デジタル化
- 新基幹システム導入
- DX人材育成

人材・教育 関連投資

- 国際性豊かな人事コンサルティング企業と資本・業務提携
- クレオスアカデミーの運営・拡充
- 従業員エンゲージメント向上に向けた施策の実施

事業基盤整備 投資

- 中国事業構造改革（拠点再編、機能拡充）
- オフィス移転や支店の施設・設備拡充による業務環境の改善
- 国内外拠点の拡充（海外：インド、ベトナム、国内：東北、熊本）

參考資料



設立

1931年（昭和6年）10月31日

売上高

1,461億円（2024年3月期 連結）

従業員数

658名（2024年3月末 連結）

代表取締役 社長執行役員

吉永 直明

本社所在地

東京都港区芝 3 - 8 - 2

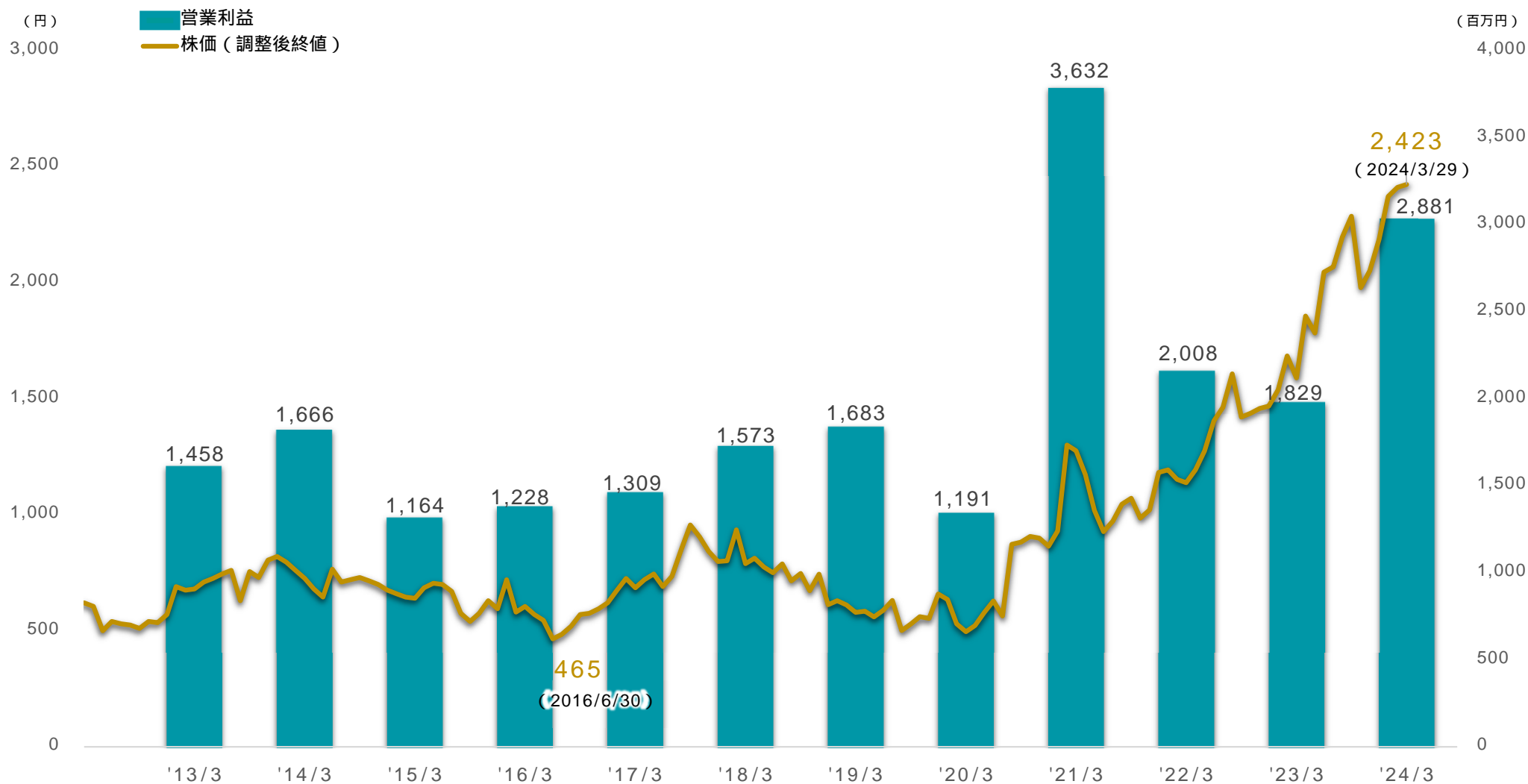
拠点

国内9カ所/海外24カ所

主要取引先

グンゼ株式会社、東レ株式会社、
東洋紡株式会社 他

直近10年間株価と営業利益の推移



グループ会社一覧【国内】

	国内関係会社	事業内容
工業製品	株式会社セントラル科学貿易	理化学機器、医療機器等の販売
	株式会社ジーマーク	花火、家具等の販売
	桜物産株式会社	包装用フィルムや包装資材の加工・販売
繊維	株式会社いずみ	ファンデーションを主とした女性用下着等の企画・製造および販売
	G S I マルロンテックス株式会社	ストッキング・ソックス用他、原糸の撚糸加工および販売
	株式会社クレオスアパレル	婦人衣料品および関連商品の企画・製造および小売・卸売販売
	株式会社G S I アプロス	カジュアルブランドやニット製品等の企画・製造および販売
	日神工業株式会社	各種繊維製品の製造・加工および販売
	但馬合繊株式会社	ストッキング・タイツ用他、原糸の撚糸加工および販売
	株式会社ソフィア	各種繊維製品の製造・加工および販売
	株式会社S H A R E	婦人衣料品および関連商品の電子商取引に係る事業、小売及び卸売事業

グループ会社一覧【海外】

	海外関係会社		事業内容
米州	GSI Holding Corporation	アメリカ	北米地域における持株会社
	GSI Exim America, Inc.	アメリカ	生地、アパレル、半導体関連商材、化成品、ホビー関連商材等の輸出入
	GSI Creos Brasil Ltda.	ブラジル	化成品、メディカル機器等の輸出入
欧州	GSI Europe-Import+Export GmbH	ドイツ	化成品、機械、その他工業製品の輸出入
東アジア	GSI Creos Korea Co., Ltd.	韓国	繊維関連商材、化成品、樹脂、その他工業製品の輸出入
	科立思管理（上海）有限公司	中国	繊維原料、生地、インナー製品、フィルム、化成品、その他工業製品の輸出入、アウターOEM業務等
	GSI Creos Technology (China) Co., Ltd.	中国	半導体関連商材の中国国内販売
	郡産貿易（深圳）有限公司	中国	繊維原料・製品、フィルム、その他工業製品の輸出入
	北京吉思愛針織有限公司	中国	ソックス等の製造、販売
	GSI Trading Hong Kong Limited	香港	繊維原料、生地、樹脂・フィルム等の輸出入
東南・南アジア	GSI Creos (Thailand) Co., Ltd.	タイランド	繊維原料、生地、インナー製品、化成品、その他工業製品の輸出入
	PT. GSI Creos Indonesia	インドネシア	繊維原料、化成品、その他工業製品の輸出入
	GSI Creos Vietnam Co., Ltd.	ベトナム	繊維製品、工業製品の卸売、輸出入
	GSI Creos India Private Ltd.	インド	化成品、その他工業製品の輸出入

GSI Creos

本資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。

銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でなさるようお願いいたします。

また、本資料は信頼できると思われる情報にもとづいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証したものではありません。